

訪日中国人向けのモバイル決済サービスでインバウンド需要に対応 「支付宝(ALIPAY)」・「微信支付(WeChat Pay)」 KONAKA THE FLAG SHIMBASHI に導入開始

株式会社コナカ(東証一部、代表取締役社長 湖中謙介、以下「コナカ」)は、2017年10月1日より、同社が展開する旗艦店舗「KONAKA THE FLAG SHIMBASHI」(東京都港区新橋2-18-9)において、新たな決済手段として、中国で最大級の利用者数を誇る電子決済サービス「支付宝(ALIPAY)」、ならびに「微信支付(WeChat Pay)」の導入を開始いたしました。

今回、インバウンド需要の高い新橋エリアにて、近年増加の一途をたどるモバイル決済サービスを提供することで、中国人旅行者のお買い物の利便性向上を図ります。

コナカは今後もお客様のサービス向上に努めてまいります。



<支付宝(ALIPAY) について>

アント フィナンシャル サービス グループが提供する、世界最大級の決済と生活関連サービスを融合したプラットフォームです。2017年9月時点のアクティブユーザー数は 5.2 億人を超え、中国国内で1,000万店舗以上の加盟店で利用できます。海外でもクロスボーダー決済、免税、対面決済などのサービスを、30カ国以上の国と地域で利用できます。日本においては、既に27,000以上の店舗が導入しています。



<微信支付(WeChat Pay)について>

中国で最も普及しているSNSアプリ「微信(WeChat)」をベースとした決済サービスで、中国国内での加盟店は100万店舗以上、約6億人が利用しています。2013年のサービス開始以来急激な伸長を見せ、2016年の年間取扱高は133兆円を超えています。

■お問合せ先

株式会社コナカ 管理本部 総務部 TEL 045-825-7700 / 安部・湖中